

【FP版】集客記事の書き方講座2

アイデアの出し方と膨らませ方

行列のできるFP事務所プロデューサー 林健太郎

今回の話の要点

- ▶ 忙しいFPのインプット法
- ▶ キーワード調査の方法（実演）
 - ▶ 関連キーワード
 - ▶ 検索ボリューム（需要）
 - ▶ ライバル記事から、検索者の意図を推測し、記事アイデアを膨らませる
- ▶ キーワード調査の限界

FPのインプット（情報収集）法

- ▶ なにもないところから勝手にアイデアが湧いたりしない。まずはインプット！
- ▶ 多忙なので、有料情報を活用して「効率化と正確化」を図る
- ▶ FP協会のFPにおすすめは「FPジャーナル」「FPいまどきウォッチング」
- ▶ 新聞
 - ▶ 日経新聞
 - ▶ 毎日新聞（+ウォール・ストリート・ジャーナル）
- ▶ 雑誌は「dマガジン」など
- ▶ その他FP手帳、ジャパンナレッジなど

キーワード調査の方法

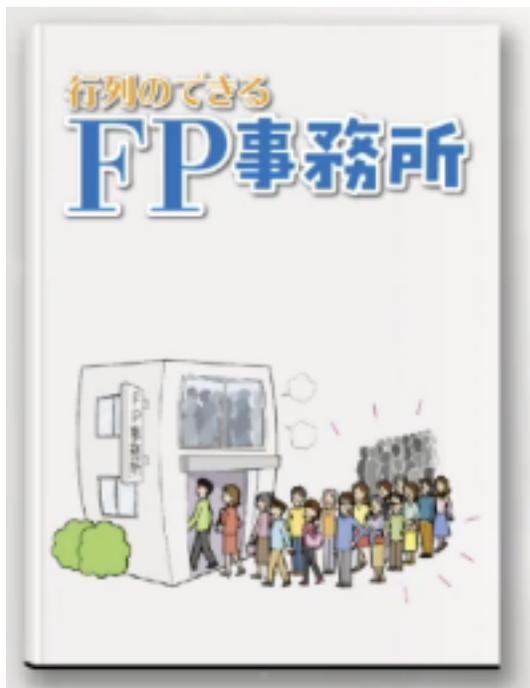
- ▶ (実演)
 - ▶ 関連キーワード取得ツール
 - ▶ キーワードプランナー
 - ▶ 見出し抽出ツール

キーワード調査の限界

- ▶ 上位表示するとは限らない
 - ▶ ライバル記事が強すぎたり、検索ニーズにマッチしてなかったり...
- ▶ 心理的に、記事が書けなくなることも
 - ▶ いくら需要があるからといって、書きたくない記事を書き続けるのは辛い
- ▶ SNS・新しいキーワードは需要調査しにくい
 - ▶ 新しいキーワードを予測して書く→FPは業界動向に詳しいので、予測して書くことが可能
 - ▶ SNSは「面白さ」優先の文化

アイデアの出し方と膨らませ方まとめ

- ▶ まずは効率よく、正確な情報をインプットしよう
- ▶ 関連キーワードツールで、キーワードのアイデアを膨らませよう
- ▶ キーワードプランナーで、検索ボリュームを調べよう
- ▶ ライバル記事から、記事の発想を膨らませよう
- ▶ でもあなたが「面白い！」と思う記事が書けるなら、ときにはキーワードを無視してOK！



期間限定で**無料**プレゼント中！
詳しくはこちら



<https://startup-fp.com/presentpdf>